

平成21年度地域スポーツ指導者育成推進事業 取組事例

都道府県名 石川県 受託団体名 NPO法人クラブパレット

事業テーマ 参加者のモチベーションを高め、自発的にスポーツ参加を促す指導者の発掘及び育成

【テーマ設定の理由】

地域スポーツの指導者においては、高い競技性を求め技術レベルの向上を促すことよりも、スポーツ参加への導入や、運動の楽しさを伝え、主体的なスポーツ参加を促すきっかけ作りが重要となる。また継続的にスポーツ活動を実施するためには参加者のモチベーションを高めるためのコーチングスキルが必要である。また、参加者にスポーツの楽しさや価値について伝えていくためには、指導者の高いコミュニケーションスキルが求められる。これらの観点から今回の事業テーマを設定した。

地域スポーツ指導者育成推進委員会

奥田 睦子(金沢大学准教授)	古村 吉照(石川県レクリエーション協会副理事長)
花岡 美智子((財)体力科学研究所主任研究員)	水野 聡(一般社団法人地域スポーツシステム研究所クラブマネージャー)
筒井 昭好(石川県指導者協議会理事長)	釜田 渉((財)石川県体育協会事務局)
北山 吉明(石川県スポーツドクター協議会理事長)	梅村 哲男(石川県教育委員会スポーツ健康課事務局)
羽場 悟(石川県中学校体育連盟理事長)	西村 貴之(NPO法人クラブパレットクラブマネージャー)
森 亮太(杜の里スポーツクラブクラブマネージャー)	

受託団体名 NPO法人クラブパレット(NPO法人クラブレッツから改称)

【受託団体概要】

- ・設立年月日 平成 14 年 5 月 18 日 (クラブレッツ設立年月日)
- ・所在地 石川県かほく市森レ1番地
- ・特色
 - ・幼児から高齢者まで幅広い世代の方に対して運動・スポーツ事業や文化事業を行い、会員の資質向上や会員相互の親睦と交流の機会を提供しています。また、会員のみなさまのみならず、地域のみなさまの健全な心身の育成に寄与し、元気と交流のあふれる楽しいまちづくりに貢献しています。
- ・会員数(H21.7.1現在) 1,250 人 ・定期活動種目数 32種目
- ・種目 (バレーボール・ソフトテニス・バドミントン・剣道・サッカー・陸上・卓球・バスケットボール・トランポリン・新体操・バレエ・ヒップホップ・合気道など)
- ・平成21年度総予算額 7,400,000 円

協力クラブ

- | | |
|----------------------|-----------------|
| ■ NPO法人かなざわ総合スポーツクラブ | ■ NPO法人プラッツうちなだ |
| ■ 杜の里スポーツクラブ | ■ クラブタッチ |
| ■ サンズつばた | ■ クラブパル |

【上記機関・団体と連携をとった効果】

事業受託者であるNPO法人クラブパレットがあるかほく市を中心とし、協力クラブが拠点を置くエリアを網羅できた。

①地域スポーツ指導者育成推進委員会

◆実施概要

講習会内容評価、テキスト内容評価など事業全体の内容検討。

◆活動の様子



◆評価

具体的なアドバイスを頂きながら事業を進めることができ、メールのやりとり等随時連絡を取り合うことでより良い事業にすることができた。

プログラム作成部会

◆部会のねらい

事業内容(講習会、現地研修アドバイザー、テキスト)を検討すること。

◆実施概要

講習会内容の検討、現地研修アドバイザーのあり方などの指導、テキスト内容の作成。

◆活動の様子



◆評価

講習会講師、現地研修アドバイザー講師の選定などプログラムの詳細について話し合うことができた。講習会受講者からも講習会の内容や講師の選定については好評を得ることができた。

発掘部会

◆部会のねらい

資格を取得しているが指導の現場に出ていない指導者を導き出す方法や新規指導者の発掘方法を協議する。

◆実施概要

石川県スポーツ指導者協議会と協力し、指導者資格があるが現在指導していない方への声かけを行う。

◆活動の様子



◆評価

資格を所持しているが現在指導していない方を3名を指導現場へ導くことができた。新規指導者の発掘に関しては大学生へ声かけができた。

基礎講習会

◆講習会のねらい

地域スポーツ指導者として最低限身につけておくべき基礎内容の習得。

◆実施概要

ケガに関する応急処置や救急法、ストレッチ方法の開催等。

◆参加者数 のべ149名

◆活動の様子



◆評価

基礎的内容であっても、知らずに指導している指導者が多いことがわかった。より多くの指導者に基礎知識の習得が必要であると認識することができた。

テーマ講習会

◆講習会のねらい

現在指導を行っている指導者がスポーツ現場ですぐに役立つ応用内容の習得。

◆実施概要

コーチング、メンタルトレーニング、コミュニケーション講座など指導における応用講習の開催。

◆参加者数 のべ458名

◆活動の様子



◆評価

よりたくさんの方にコミュニケーションの大切さを知れる良い機会とすることができた。参加者よりもう少し勉強したいという意見をいただき今後も開催していかなければいけない内容の講習会であった。

その他の取組

- ・指導者として最低限身につけておいてほしい内容のテキストを250部作成した。
 - ・応急処置のマニュアルを250部作成した。
- (配布先: 石川県内の市町村、石川県内各クラブ等)

本事業の成果

- ・講習会全体の受講者数がのべ607名となり、高い満足度も得られることができた。
- ・テキスト、マニュアルの作成、配布することで、講習会受講者のみならず、多くの指導者に対して指導の基礎知識を啓発することができた。
- ・協カクラブと話し合い等をする中でよりよい関係を築くことができ、今後のさらなる事業協力を得られることができた。

本事業の課題と今後の取組

今年度は協カクラブということで近隣のクラブを対象にモデル地区を作ってきたが、指導者の質と量の向上に関しては石川県全体が抱える問題である。今後は石川県全体を網羅した取り組みを行っていきたい。

また、指導の場を求める潜在的指導者もいるが、現場がない。にもかかわらず一方では、新規教室を開催したいが指導者が見つからないという、需要と供給のミスマッチを少しでも改善していきたい。

(本件問合せ先: NPO法人クラブパレット TEL:076-283-4411)